質問事項　「沼田を発明の町にすることについて」

沼田東小学校　６年　近岡（ちかおか）　利輝（としき）（２番）

　ぼくは今年の夏休み作品展に地元の竹を使った竹トンボドローンを作り発明工夫展に出品しました。

　そこでぼくは、沼田の人々が発明に興味をもって、いろんな分野の発明品が沼田から生まれる方法はないかを考えました。

　沼田に発明作品を考える人が増えると、今よりもっと商業、工業、農業などの産業が発展し、多くの人々が集まるでしょう。子供も興味をもち、とてもにぎやかな町になると思います。例えば本町の空き地に発明カフェを作り世界と沼田のテクノロジーを比較して技術革新をしたり、オリジナルのプログラムキットを作ったりして、発明を身近にすると発明に挑戦する人がたくさん増えるはずです。

他にも夏休みに山の素材を使った発明キャンプをしたり、ロボットクリエイターや多くの分野の発明者が沼田に来て講座を開くと、お互い相乗効果が起こることでしょう。

　この件について、市ではどうお考えですか。ご意見をお聞かせください。